

中能登町商工会経営発達支援事業報告・事業評価

(平成 30 年度)

平成 31 年 4 月 23 日に開催した経営発達支援事業検討委員会(委員 4 名出席)において、経営発達支援計画に基づいて実施した事業に対する評価、意見及び改善案等について報告します。

【評価基準】

- A : 目標を達成することができた。(100%)
- B : 目標を概ね達成することができた。(80%~99%)
- C : 目標を半分程度しか達成することができなかった。(30%~79%)
- D : 目標をほとんど達成することができなかった。(30%未満)
- E : 未実施

I. 経営発達支援事業と事業評価

経営発達支援事業の内容	実施内容・成果等	目標/実績(事業評価)
1. 地域経済動向調査 (1) 小規模事業者経営実態調査 (2) 景気動向調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5 年に 1 回の調査実施のため、平成 30 年度は実施せず。 ・ 小規模事業者 4 業種 20 事業者を対象に景況等調査を実施 ・ 調査結果の提供 	<p>目標 2 回/実績 2 回 (A)</p> <p>目標 2 回/実績 2 回 (A)</p>
2. 経営状況の分析 (1) 経営分析実施件数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金申請、税制法律認定等の機会を捉え現状分析、SWOT 分析等実施 	<p>目標 35 件/実績 17 件 (C)</p>
3. 事業計画策定支援 (1) 事業計画作成セミナー開催 (2) 創業者支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自社の課題解決、目標設定等を計画するセミナー開催 ・ 事業計画策定支援数 ・ 創業セミナー開催 ・ 創業者支援件数 ・ 創業計画書策定支援数 ・ 創業補助金申請支援数 	<p>目標 2 回/実績 1 回 (C)</p> <p>目標 25 件/実績 10 件 (C)</p> <p>目標 1 回/実績 1 回 (A)</p> <p>目標 7 件/実績 8 件 (A)</p> <p>目標 5 件/実績 5 件 (A)</p> <p>目標 5 件/実績 5 件 (A)</p>
4. 事業計画策定後の実施支援 (1) 事業計画策定後の実施フォローアップ (2) 創業等計画策定フォローアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画を作成したのちフォローアップ支援した企業数 ・ フォローアップ回数 ・ 創業計画を作成したのちフォローアップした件数 ・ フォローアップ回数 ※企業数・件数・回数とも初年度のみカウント 	<p>目標 25 企業/実績 13 企業 (C)</p> <p>目標 100 回/実績 33 回 (C)</p> <p>目標 5 件/実績 4 件 (B)</p> <p>目標 30 回/実績 15 回 (C)</p>
5. 需要動向調査 (1) 公的機関等の調査結果を情報収集し必要とする事業者へ提供 (2) 販路開拓のための需要動向情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公的・民間機関等から収集した情報を個社へ提供、活用 ・ 補助金申請時に需要動向、または消費者対象の調査実施による情報提供 	<p>目標 30 回/実績 9 回 (C)</p> <p>目標 10 回/実績 4 回 (C)</p>
6. 新たな需要開拓に寄与する事業 (1) 販路拡大のための支援 (2) インターネット活用による販路拡大 (3) 地域資源を活用した商品、特産品等の販売促進支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 展示会、商談会参加支援した企業数 ・ 上記の商談件数 ・ アンテナショップ等への出展支援 ・ 商談等による成約数 ・ 商工会のホームページ作成サービス「シフト」を利用した情報発信 ・ ニッポンセレクト.com 等出品支援件数 ・ 出品等による成約数 ・ 道の駅の出品・販促等支援 ・ 専門家派遣企業数 	<p>目標 4 企業/実績 1 企業 (C)</p> <p>目標 5 件/実績 0 件 (D)</p> <p>目標 3 件/実績 1 件 (C)</p> <p>目標 3 件/実績 0 件 (D)</p> <p>目標 8 件/実績 15 件 (A)</p> <p>目標 4 件/実績 1 件 (C)</p> <p>目標 3 件/実績 2 件 (C)</p> <p>目標 5 件/実績 1 件 (C)</p> <p>目標 2 件/実績 0 件 (D)</p>

II. 地域経済の活性化に資する取組

事業内容	取組の内容
1. 繊維産業の活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・中能登町繊維交流サロン「テクシる」を11回開催。 ・創業者掘り起こし、セミナー開催、計画書の作成等、開業前から開業後のトータル支援実施。 ・料理飲食組合によるいのしし肉を活用したメニュー開発のイベント等の支援。(食味調査実施) ・平成30年10月28日(日)に「なかのとハロウィン」開催、商品・サービス等の販売機会を創出。 ・ぶたみそを活用したB級グルメの開発、イベント出店販売。 ・空き公共施設を活用した事業者の支援を継続して実施。
2. 創業支援事業	
3. 農産物等特産品の活用	
4. イベント支援による地域経済活性化	
5. 空き店舗等活用、創業支援による開業支援、廃業抑止	

III. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

取組の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・県商工会連合会や中小機構等が主催する研修会に全職員が参加。 ・中能登町創業支援ネットワークの集合機会を活用し情報収集を行った。 ・各機関の制度の活用を図った。 ・工業試験場等との共催によるセミナーを開催し技術的知識を共有。 ・中小機構中小企業大学校主催の経営指導員向け専門研修に1名参加。 ・全職員参加による定期的なミーティング開催による施策、支援等情報共有。 ・外部委員による経営発達支援事業検討委員会を開催し、第三者による事業評価、意見聴取。 ・未実施事業ゼロ、実施事業の効果の向上に努める。

事業内容・成果等に対する意見・改善案等

<p>1) 経営状況の分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金申請によるものが大半となっている。何をきっかけに分析をするかがポイントになるので、商工会の強みの一つでもある決算支援を切り口にするとうまい。 決算分析から課題抽出といったパターンづくりに取り組むとうまい。 <p>2) 事業計画策定支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営状況分析と同様に補助金申請でのタイミングが多く、計画策定のニーズを掘り起こせていない。 決算支援時に今後どうするか、といった大まかな計画策定へと誘導するスキームづくりが必要。 また、事業計画策定から一定の成果があった事業所を採り上げた「事例集」を作成しニーズ掘り起こしに取り組むことも一つではないか。 ・創業セミナーについては、開催曜日、時間帯の工夫がされており評価できる。 <p>3) 事業計画策定後の実施支援に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績を「初年度分のみ」計上という考え方でうまいのか再考すべき。 創業件数は順調であるが、その後の実施支援が少ないのはどうしてか、ということになる。 <p>4) 需要動向調査に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供については事業所毎にオーダーメイドすることは難しいので、ツール類を用意し参照するとうまい。 <p>5) 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ作成について、作成しただけでは不十分なので、事業計画作成と連携させるなどの工夫があってもうまい。 <p>6) 全体を通して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未実施項目が無かったことは評価できる。 ・実績件数をかなりシビアにカウントしているのではないか。もう少しカウント対象を広めに設定するなど、実績のカウント方法を再考した方がうまい。
--